

事務事業名	人事一般管理事業			会計	一般会計				
H27担当課等名	人事課		H27係等名	人事係、職員係		H26係等名	人事係、職員係		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営						
	施策	93	良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	職員(弔慰金についてはその家族を含む。)					指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	人事・給与の適正な管理、第6次定員適正化計画(H23.4.1~H29.4.1)に基づく定員管理					飯田市職員数(正規職員総数)		H26.4.1現在 1,509
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所行政サービスに関するシステムに満足している市民の割合(%)					飯田市職員数(臨時・非常勤職員総数)		H26.4.1現在 971
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の正規職員数)			819	810	813	806	
	成果指標	第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の臨時・非常勤職員数)			670	677	666	663	
定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験等の実施による有能な人材の確保) ・職員給与の適正化(人事院勧告等に基づく制度の見直しと水準の適正化) ・給与条例等に基づく適正な給与の支給 ・人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理 ・貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新 ・慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出 								
事業内容				名称			活動指標		
26年度事業内容	1 定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験・募集方法の一部見直し)			1 採用試験実施者数			251人		
	・ 新規採用職員の試験の実施・職員給与の適正化			2(1) 処理件数			28,000件		
	2 職員給与の適正化及び給与条例等に基づく適正な給与の支給			2(2) 配信件数			232人		
	・ 例月給与計算 給料、諸手当、所得税、共済掛金等法定控除等の計算			3 処理件数			3,700件		
	・ 給与明細のメール配信化			4 買替件数			22着		
3 人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理			5 香典、見舞金受給職員数			34人			
・ 異動、辞令作成、採用退職、昇給関係事務									
4 貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新と、併せて貸与について検討									
・ 貸与期間(2年)が経過し、使用に耐えない事務服の買替									
5 慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出									
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		7,170	8,044	6,777	16,356	(そ)(他会計負担金)			
国庫支出金						(そ)(職員採用試験負担金)			
県支出金									
起債									
その他		5,777	5,695	6,047	5,735				
一般財源		1,393	2,349	730	10,621				
人件費計(千円)②		3,218		0					
正規職員所要時間		900							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,388	8,044	6,777	16,356				
事業内容・目標達成状況の振り返り	指定校推薦試験の導入(地元高校の卒業予定者を対象とした採用試験) 職員の退職金条例の改正(調整率の低減による退職金の削減) 給与抑制措置の実施(昇給抑制)								
改革改善の考え方	①問題点	・正規職員の定数減が臨時非常勤職員の増につながらないよう、市の事務事業の廃止縮小や民営化委託化を進める必要がある。							
	②改革提案	・年金接続年齢の引上げに伴い、平成26年度より再任用職員制度を導入し運用。 ・新規採用試験における有能な人材確保のための研究(試験内容の工夫等)							